Creative Enzymes®

ネイティブスイートアーモンド β-グルコシダーゼ

Cat. No. DIA-195

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベータ-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶβ1->4結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与するセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グルコシド中の末端非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。
用途	この酵素は、炭水化物の構造調□や、臨床分析においてα-グルコシダーゼと結合した際のα-アミラーゼの酵素的測定に役立ちます。
別名	EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル-β-グルコシダーゼ; β-D-グルコシダーゼ; β-グルコシドグルコヒドロラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリンアーゼ; p-ニトロフェニルβ-グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリンアーゼ; β-1,6-グルコシダーゼ.

製品情報

由来	スイートアーモンド
外□	淡い黄色の非晶質粉末、凍結乾燥された
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 3.2.1.21
CAS登□番号	9001-22-3
分子量	approx. 110 kDa
活性	グレードⅡ 10U/mg-固体以上（約50%のBSAを含む）
混入物	α-アミラーゼ < 5.0×10^{-4}%
等電点	7.3
pH安定性	pH 6.0-9.0 (25°C, 64時間)
最適pH	5.5
熱安定性	50°C未□（pH 7.3、1時間）
最適温度	50-55°C
ミカエリス定数	2.8×10^{-3}M (p-ニトロフェニル-β-D-グルコピラノシド)、3.3×10^{-3}M (2,4-ジクロロフェニル-β-D-グルコピラノシド)
構造	酵素1モルあたり2つのサブユニット
安定化剤	牛血清アルブミン (BSA)、グルタチオン (還元型)

保管・発送情報

安定性	-20°Cで少なくとも6ヶ月間安定（6ヶ月以内に5°Cで約10%の活性低下が発生する可能性があります

安定性	−20 ℃で少なくとも6か月間安定（6か月以内に5 ℃で約10%活性低下が発生する可能性があります）